えひめ日本語ネットワークNEWS

第12号　2021．3

開設16年目を迎えて

私たち「外国人のための日本語教室」が長年の活動の場としてきた松山市番町福祉センターが、解体撤去されることになり、3月からスタッフそれぞれが別の四か所に分かれて活動することになりました。

当教室の生みの親である塩入愛子先生と、先生のご指導のもと指導者としての技倆を磨いた山本玉加、天野幸枝両氏たちによって、2005年にこの教室が開設されました。

爾来15年間活動を続ける中、6年目からは初級・中級・能力試験対策の3クラスを設け授業を行う一方、日本の伝統文化への理解を深め、受講生同士の交流を図るため、「書初め」「ひな祭」などの特別行事や、愛媛縫製品工業組合の依頼を受けて、約1か月間の出前授業を行う事業をも実施し、その都度受講生から好評の声が聞かれました。

現在、一頃に比べ受講生が減り、特別活動などができにくい状態にあります。その対策など当面の課題解決を図り、より充実した魅力ある内容の活動を目指し、スタッフ一同努力していこうと思っています。　　（「外国人のための日本語教室」城戸義文）

日本語の授業風景

書初めをしよう！

自分だけの布ぞうりを作ろう！

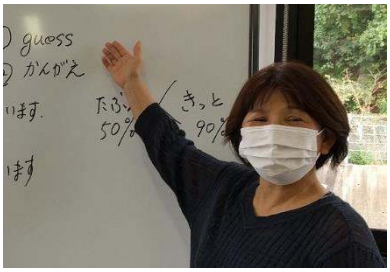
日本語の教え方を学んでみませんか

ボランティア日本語教師育成講座　初級Ⅰ　令和3年4月10日(土)～令和4年3月12日(土)

第2・第4土曜日　13：20～14：50　費用：年間8000円（テキスト代・資料代・年会費）

問い合わせ：えひめ日本語ネットワーク　ehime-nihongo@nifty.com

MIC日本語教室　初めての授業



今年は新型コロナの影響で前期のMIC日本語教室はなく、後期も心配されましたが何とか開講になりました。えひめ日本語ネットワークは初級2（『みんなの日本語Ⅰ』16課～30課）が担当で、私は21課を教えることになりました。授業当日まで準備を進めました。絵カード、文字カードなどを何度も作り直し、言葉の説明の仕方など、その都度、模擬を通して宇野美登里先生にご指導いただきました。普段使用している日本語を分かりやすく説明することがいかに難しいかを改めて感じました。

コロナ禍のため私の授業は1名初めての方が参加しました。日常会話は出来るようでしたがレベルがわからず戸惑いました。学習者とコミュニケーションをとりつつ何とか授業を進めていきましたが、語彙の説明や話すスピードなど初心者に対する配慮が必要だと思いました。

この授業で学習者の人数やレベルに合わせて進めていくことの難しさを実感しました。この経験を生かして今後も日本語の勉強を怠らず、分かりやすい授業を目指して、外国人の日本語学習に携わっていきたいと思います。　　(川原真美子)

MICでの２４課授業を終えて

24課では「物の授受」と「行為の授受」を学習します。育成講座の資料を見ながら教案を立て、必要な絵カードを用意しました。「物の授受」は物を移動して表現しましたが、「行為の授受」は表現に困りました。「ドアを開けてもらう」「ドアを開けてくれる」の違いをうまく表現できず、実践クラスで何度も練習をしました。当日、学習者は2人。近い距離で和やかに授業をすすめることができました。Aさんは理解してないのでは？と気になり

脱線した場面では、Bさんを巻きこんで理解を深め、連帯感が生まれました。少人数でなかったら違う形になっていたと思います。授業の準備は苦労しましたが、学習者と共に笑顔で終えることができました。実践クラスでのご指摘やご指導のおかげです。ありがとうございました。　(小林圭美)

学びのコーナー
～「思ってございます」型の誤用ついて～

最近様々な場面で「動詞＋(し)てございます」の乱用が気になります。

「思ってございます」「書かれてございます」という構造は、動作や状態を表す動詞に補助動詞の「ございます」が直接連結されています。このように性質の異なる語が無理につなげられている形を〝木竹語”と呼ぶそうです。

ネット検索によると「木竹語」＝「謙譲語Ⅰ・Ⅱ」＋「尊敬語」⟶「参られましたか」「申された」「お伺いください」「いただかれてください」「拝見なさってください」など。

テレビのワイドショー、報道番組、国会中継などで見聞した実例です。

「30代40代のお客様が増えてございます」（お歳暮セールデパートの店員）

「資産の状況については株主の皆様に資料を送付してございます」（某会社社長）

「その件の資料は一切残ってございません」（国会答弁）

「詳細はホームページを拝見されてください」（某化粧品会社社員）

「新製品のカタログは全員に配ってございます」（営業責任者）

歌は世につれ…と申しますが言葉も時代とともに変化するもの、やがて「思ってございます」が誤用でなくなる日が来るかもしれないと**感じてございます**。　（宇野美登里）

「学びのコーナー」（広報第10号2020年7月発行）を考えてみました
～「はらはら」と「ひやひや」の違いについて～

1.「はらはら」はほかの人や物の様子が危なく見えて、とても心配に思う様子を表す。

①子供が初めてのお遊戯会で失敗しないか**はらはら**見守った。

②サスペンス映画を**はらはら**しながら見た。

2.「ひやひや」は自分に来るかもしれない危険に対して不安な気持ちを表す。

①（私は）テストでカンニングし、いつ見つかるかと**ひやひや**した。

②私はまだペーパードライバーなので、**ひやひや**しながら運転した。

ほかの人の危なげな様子を心配する様子は「はらはら」、自分におよぶ危険を心配する様子は「ひやひや」で表す。どちらも動詞の「する」と一緒に使う。　（天辰真樹子）

日本語能力試験合格おめでとう！

N1合格　　田口シルビアさん

N3合格　　竹内ジェニファーさん

N4合格　　井関マリさん

カンタンさん、入賞おめでとう！

2020年12月20日（日）南海放送本社で行われた「第17回留学生日本語スピーチコンテストin愛媛2020」で、愛媛大学大学院留学生ゴノ・カンタンさんが見事佳作に輝きました。カンタンさんはフランスからの留学生で、日本滞在は2年半。現在、若草日本語教室で日本語能力試験N2の受検勉強をしています。

スピーチは「コロナの孤独をささえる人とのつながり」についてでした。カンタンさんに入賞の喜びをお聞きしました。

Q：カンタンさんは一番目のスピーカーでしたが、緊張しませんでしたか。

A：とても緊張しました。でも早く終わり、ほっとしました。

Q：入賞のご感想は？

A：嬉しくて、ビックリです。正直、入賞できるなんて信じられませんでした。

Q：スピーチで一番言いたかったことは何ですか。

A：パンデミックの間、他の国に住んでいるのは大変なところがあるので、孤独を支える人とのつながりがとても大切だということを言いたかったです。「元気ですか」の一言が母国を離れて外国に住んでいる私たちの心の不安を和らげてくれます。

Q：スピーチを書いたり、発表したりするとき大変だったことは何ですか。

A：スピーチの制限時間は5分でした。最初に書いたスピーチは長すぎましたから、何回も何回もカットしないといけませんでした。そして、たくさん練習をしました。

Q：将来の夢は？

A：日本で働きたいです。観光や貿易など海外と関係がある仕事を探しています。

カンタンさん、ありがとうございました。日本でよいお仕事が見つかるといいですね。

問い合わせ先：えひめ日本語ネットワーク事務局

Email ： ehime-nihongo@nifty.com